

講義コード	11C0135600	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員		開講期	
科目名	特別講座6<ビジネススキル～プレゼンテーション編>				経済学部		第1期		
履修前提条件	あり				備考				
授業の目的	<p>■聞き手を納得させるプレゼンテーションに必要な「3つのスキル」を構造的に理解し、実践によって磨き上げ、ゼミ・就職活動・社会人生活において「いつでもどこでもプレゼンOK!」という自信を身につける授業です。</p> <p>■自分のプレゼンテーションを動画撮影し、他者（講師）からの客観的なコメントを受けながらプレゼンテーションの進化を目指します。</p> <p>■企業分析をグループで行いながら、社会人に必要な分析力、プレゼンテーション力、互いの主張を理解しあう対話（コミュニケーション）力を習得していきます。</p>								
到達目標	<p>1. 自分のプレゼンを客観的に把握し、自己改善ができるようになる 本授業では、人前で何度も繰り返しプレゼンテーションを行います。アイコンタクトやシナリオ作成、1分間プレゼンテーションなど様々な演習を通じて自分のプレゼンスキルを高めます。またプレゼンテーション演習は動画撮影を行います。学生同士で評価し合うことで、自分のプレゼンテーションを客観的に捉え改善につなげます。</p> <p>2. 社会人の基礎としてのコミュニケーションスキル「聴く・訊く・伝える」スキルを習得する 聞き手として、相手のプレゼンを更によくしていくためには対話スキルが必要です。〈1〉相手の立場に立ち、相手の話に耳を傾ける「聴く」スキル〈2〉相手のプレゼン内容を更によくしていくための質問をする「訊く」スキル〈3〉目的を意識し次なる行動を生み出すための「伝える」スキルを習得します。</p> <p>3. グループで「企業分析」を行う過程で、プレゼン資料作成スキル、発表スキルを習得する プレゼンテーションスキルの総仕上げとして、グループで企業分析を実施します。グループワークを通じて、プレゼンの目的の理解、聞き手を納得させるシナリオ構築スキルの習得を目指します。</p>								
授業外学修内容・授業外学修時間数	2単位科目取得の場合＝90時間（30時間の授業時間を含め）の学修を必要とするため必要な授業外学修時間は60時間とする。 授業外学修内容：各回の授業で触れた点の復習、各回の宿題の実施、次回取り扱う内容の予習を図書館およびインターネットを使って行うこと。								
授業計画	<p>【第1回】ビジネスコミュニケーションの基本 傾聴力 【第2回】質問力を鍛える① 質問の構造、仮説検証 【第3回】質問力を鍛える② 質問ツリー 【第4回】プレゼンテーションの基本 【第5回】デリバリー・スキルのポイント 【第6回】シナリオ・スキルのポイント 【第7回】デリバリー実践①（個人別ビデオ撮影&アドバイス） 【第8回】デリバリー実践②（アドバイス） 【第9回】デリバリー実践③（アドバイス）企業分析の説明 【第10回】企業分析① 【第11回】企業分析② 【第12回】企業分析③ 【第13回】企業分析④ 【第14回】企業分析⑤ 【第15回】テスト</p>								
成績評価の方法	<p>①授業課題提出（出欠を兼ねる）/ 授業・ワークへの取り組み姿勢 30% ②授業の宿題提出 20% ③最終テスト 50% *①～③の合計点で評価</p>								
フィードバックの内容									
教科書	『プレゼンテーションのノウハウ・ドゥハウ（PHP文庫）』HRインスティテュート（PHP研究所）2008年、『20代でマスターしたい仕事のルール「考え方・伝え方」のきほん』HRインスティテュート（翔泳社）2014年								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									